

2026年 第1回

定例会報告

こども政策局を創設

今定例会では、この4月から組織改正として福祉保健部内に「こども政策局」を創設し、子育てに関する施策を一元的かつ総合的に進めていくことが報告されました。

こども政策局は、福祉や子育て支援などを担当する「こども未来政策課」(現こども未来課)と、児童虐待の防止などを担当する「こども・家庭支援課」から成り、児童虐待といった子どもが抱える課題に迅速に対応できるようにしています。

県によると、県内の児童相談所(中央、中津)が2024年度に相談を受け、児童虐待として対応した件数は1,840件で、過去2番目に多かったそうです。10年前の約2倍に増加しており、ここ数年は高止まりが続いています。

また、こども家庭庁の報告によれば、国内の児童虐待による死亡事例は年間70件を越えているそうです。

そのような社会状況をふまえ、県では中央児童相談所の児童福祉司と児童心理司を計10人増やすなどして体制を強化するとともに、対応件数が最も多い大分市を管轄する中央児童相談所大分支所については、当事者の相談に応じる支援班を1班増やし4班体制に拡充としています。



原田たかし後援会への加入をお願いします

原田たかし後援会への加入をお願いします。年会費は1家庭1,000円です。加入していただいた方へは、年4回発行しています「原田たかし会報」と県民クラブ会報「県民ひろば」をお送りいたします。御連絡をお待ちしております。

原田たかし後援会 ☎0977(25)0011

〒874-0838 別府市荘園町12番18号 原田たかし事務所内



2026年度の 新規事業を紹介

分野別に特徴的な**新規事業**を**青字**で紹介します。**赤字**は「ビジョン2024」の実現を加速させるための諸施策を盛り込んだ特別枠「**おおいたビジョン加速枠**」(133事業・33億9,900万円)です。**黒字**は既存事業ですが、一部新規事業が含まれています。

()は予算額

【防災減災・復興】

防災・減災対策加速化支援事業 (1億5,000万円)

は、災害に強い人づくり・地域づくりを推進するため、市町村などが行う避難所の環境改善や地域の防災活動、各家庭等における防災対策に対し助成します。

応急仮設住宅の迅速な供給体制を構築するため、**応急仮設住宅供給体制整備事業 (8,260万円)**では、建設候補地の応急仮設住宅の概略設計(178か所)を実施し、市町村向けに建設候補地選定の手引きの作成を進めます。

佐賀関大規模火災に関して、大分市が行う被災地の防災道路等の整備に対し助成する**漁業集落環境整備事業 (4,274万円)**を予算化。

【介護・福祉】

在宅医療ニーズの増加に対応するため、**訪問看護強化事業 (2,757万円)**は、訪問看護提供体制の充実を図り、訪問看護人材の確保を行う訪問看護総合支援センターを設置します。



家庭養護推進事業 (1億1,315万円)は、社会的養育を要する子どもを家庭的な環境で養育する里親委託を推進するため、里親募集から委託児童の自立支援まで切れ目のない支援体制を構築します。

【商業・観光】

おおいたスタートアップ支援事業 (1億7,182万円)

は、新たなビジネスや雇用を創出し、地域経済の活性化を図るため、創業の裾野拡大と起業家の発掘・育成等に取り組みます。

本県の魅力発信力を向上させ「選ばれるおおいた」を実現するため、**おおいた魅力発信向上事業 (4,000万円)**では、全庁でキャラクターを活用した効果的なPRを展開します。

私のHPIにも議会活動・活動報告を掲載していますので御覧下さい。

大分県議会議員 原田たかし

🔍 検索

<https://harada-oitakengi.com/>

